

私たちの税金はどう使われたか？

平成30年度 決算総額201億4561万円を認定

一般会計

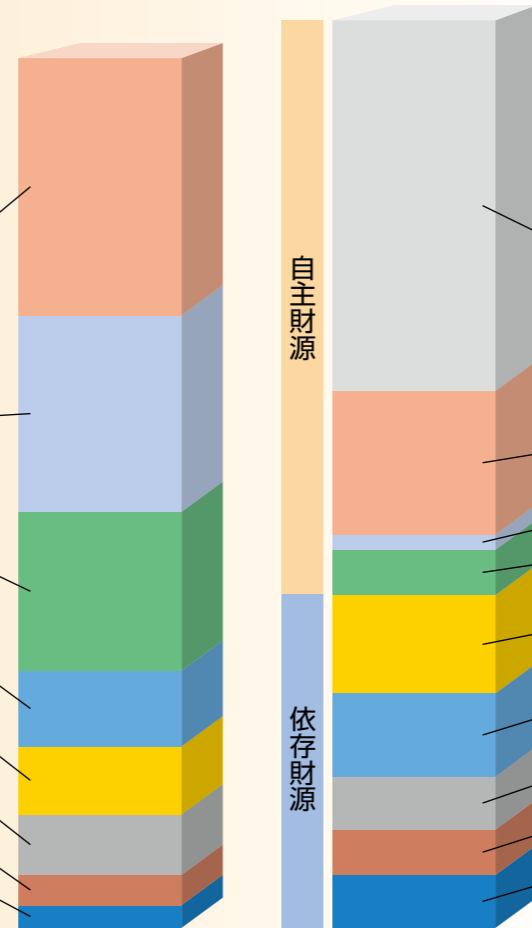
歳出 127億8881万円

	平成30年度決算	前年度比較
民生費	37億6255万円	3億8886万円 ▼
総務費	28億6879万円	16億7126万円 ▲
教育費	23億5453万円	4億5665万円 ▲
土木費	10億9727万円	3億 146万円 ▼
衛生費	10億1183万円	6814万円 ▼
公債費	8億7403万円	3315万円 ▲
消防費	4億9151万円	2158万円 ▲
その他	3億2830万円	4341万円 ▼
総額	127億8881万円	13億8077万円 ▲

▲ 増加 ▼ 減少

※千円以下は切り捨てしているため、合計が合わない場合があります。

歳出



歳入

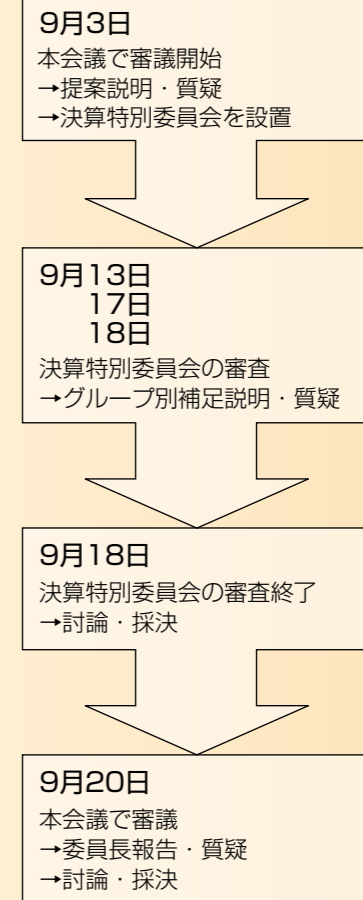
一般会計

歳入 133億6784万円

	平成30年度決算	前年度比較
町税	54億8364万円	3854万円 ▼
繰入金	21億3238万円	16億5094万円 ▲
繰越金	2億4289万円	7739万円 ▼
諸収入など	6億3969万円	4億 152万円 ▼
町債	14億 31万円	2億8750万円 ▲
国庫支出金	12億7661万円	7348万円 ▼
県支出金	7億6152万円	1億8675万円 ▼
地方交付税	6億2367万円	5410万円 ▼
その他	8億 710万円	1025万円 ▲
総額	133億6784万円	11億1690万円 ▲

※自主財源：町が自らの権限に基づき自主的に徴収できる財源。
依存財源：国または県から定められた額を交付、割り当てられる財源。

決算審議の流れ



平成30年度決算については決算特別委員会を設置して、9月13日・17日・18日の3日間で各会計の歳入歳出決算事項別明細書などに基づき審査を行い、全ての会計決算を可決および認定しました。

一般会計とは
一般会計は、行政の基本的な経費（福祉・教育・土木など）に要する経費を町税など、主な財源として経理する会計です。

特別会計とは
事業目的を限定し、特定の歳入歳出で経理する会計です。

一般会計および各特別会計決算額				
会計等区分	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引額	
一般会計	133億6784万円	127億8881万円	5億7903万円	
特別会計	国民健康保険事業	45億8285万円	44億6230万円	1億2054万円
	財産区	14億 733万円	3936万円	13億6796万円
	介護保険事業	24億8991万円	24億2658万円	6333万円
	後期高齢者医療事業	4億4691万円	4億2854万円	1837万円
一般・特別会計の計	222億9487万円	201億4561万円	21億4925万円	
公営企業会計決算額				
会計等区分	歳入総額	歳出総額		
水道事業会計	収益的収支(税込み)	6億6440万円	5億5646万円	
	資本的収支(税込み)	4045万円	1億2652万円	
下水道事業会計	収益的収支(税込み)	9億4920万円	8億8835万円	
	資本的収支(税込み)	5億3797万円	7億1599万円	
公営企業会計の計	21億9205万円	22億8733万円		
合計	244億8692万円	224億3295万円		

収益的収支：経営活動の収益とこれに対する費用
資本的収支：将来のサービスの安定を図るための設備投資などに要する資金の収受

財政力指数とは(県下12町の平均 0.51)
地方公共団体の財政力の強弱を示し、1に近いほど財源に余裕があるとされています。

経常収支比率とは(県下12町の平均 89.4%)
人件費や公債費など経常的な支出に対して、町税などの経常的収入がどの程度充当されているのかを示すもので、比率が高いほど財政構造の硬直化が進んでいます。

平成30年度の一般会計と特別会計を合わせた決算額は、歳入が22億9487万円、歳出が20億4561万円です。この決算額を前年度と比較すると、下水道事業特別会計が公営企業会計に移行したこともあり、歳入で1億3065万円(4.8%)、歳出で1億4063万円(0.7%)とそれぞれ減少し、決算規模は歳入、歳出とも前年度を下回る結果となっています。

また、財政力指数(過去3年平均)は、平成30年度は0.892となっており、前年度より0.005ポイント上昇しています。他方、経常収支比率は93.3%で、前年度に比べ3.0ポイント上昇し、前年度改善していた財政の弾力性が若干失われています。

なお、監査委員より、「今後の財政運営にあたっては、社会・経済の構造変化に柔軟に対応した事業の選択を行い、中長期的な展望に立った効率的・効果的な財政運営を進められ、引き続き財政基盤の安定化に努めていただくよう望むものである。」と、意見を受けています。